

# TONiC™ 診断キット



# 内容

<b>1. 全般的な情報</b>	<b>1</b>
1.1. 最低システム要件	1
1.2. 一般仕様	1
1.3. 法的告知	1
1.4. ドングルキットの内容	3
1.5. ドングルの寸法	4
1.6. ドングルインターフェースの寸法	4
1.7. 信号	4
<b>2. ソフトウェアのインストール</b>	<b>5</b>
<b>3. TONiC 診断ソフトウェアの使用</b>	<b>5</b>
3.1. システムの接続	6
3.1.1. TONiC と Ti デジタルインターフェース (Ti0004~Ti4000)	6
3.1.2. TONiC と Ti デジタルインターフェース (Ti10KD または Ti20KD) または Ti アナログインターフェース (Ti0000)	6
3.2. ソフトウェアの起動	7
3.3. ソフトウェアの使用方法	8
3.3.1. 信号強度	8
3.3.2. リファレンスマークの位相	9
3.3.3. ピッチインジケータ	9
3.3.4. リミット	9
3.3.5. CAL ボタン	10
3.3.6. AGC ボタン	10
<b>4. トラブルシューティング</b>	<b>11</b>
4.1. ドライバインストールの失敗	11
4.2. 通信エラー	11
4.3. キャリブレーションの失敗	12
4.4. ピッチインジケータの不良	12
<b>5. ハードウェアドライバのインストール</b>	<b>13</b>
5.1. ハードウェアドライバの自動インストール	13
5.2. ハードウェアドライバの手動インストール	13
<b>6. ソフトウェアの修復/アンインストール</b>	<b>13</b>

## 1. 全般的な情報

### 1.1. 最低システム要件

- ▶ Microsoft Windows 8、Windows 7 または Windows XP
- ▶ Microsoft .NET Framework 4.0 Full
- ▶ USB ポート
- ▶ インターネット接続 (ソフトウェアのダウンロード用)

### 1.2. 一般仕様

電源	5V±10%	ドングルの電源は USB ポート、または SELV か IEC 60950-1 標準の要件に準拠した外部 DC5V 電源から供給できます ドングルの消費電流: <50mA ドングルインターフェースの消費電流: <100mA
	リップル	最大 <200mVpp@最大周波数 500kHz
温度	保管時	-20°C~+70°C
	動作時	0°C~+70°C
湿度		相対湿度 95% (結露なきこと) IEC 60068-2-78
防水防塵性能		IP20

### 1.3. 法的告知

#### 著作権

© 2015-2021 Renishaw plc. 無断転用禁止。  
レニショーの書面による許可を事前に受けずに、本文書の全部または一部をコピー、複製、その他のいかなるメディアへの変換、その他の言語への翻訳をすることを禁止します。

#### 商標について

RENISHAW® およびプローブシンボルは、Renishaw plc の登録商標です。レニショー製品の名称および呼称ならびに「apply innovation」マークは、Renishaw plc およびその子会社の商標です。  
その他のブランド名、製品名または会社名は、各々の所有者の商標です。

#### 免責事項

本書作成にあたり細心の注意を払っておりますが、レニショーは、法律により認められる範囲で、いかなる保証、条件提示、表明、損害賠償も行いません。

レニショーは、本文書ならびに、本書記載の本装置、および/またはソフトウェアおよび仕様に、事前通知の義務なく、変更を加える権利を有します。

#### 販売条件および保証

お客様とレニショーの間で別の契約書に合意および署名していない限り、装置および/またはソフトウェアは、レニショーの標準販売条件に従って販売されます。標準販売条件は、該当の装置および/またはソフトウェアに付属します。または、最寄りのレニショーオフィスまでお問い合わせください。

レニショーは、装置およびソフトウェアが関連するレニショー文書の規定に厳密に即して取付けおよび使用されている場合に限り、限定された期間 (標準販売条件に規定) レニショーの装置およびソフトウェアに保証を提供します。お客様の保証の詳細については、標準販売条件をご覧ください。

第三者から購入した装置および/またはソフトウェアは、該当の装置および/またはソフトウェアに付属する別の販売条件の対象です。詳細については、購入元までお問い合わせください。

#### 製品コンプライアンス

Renishaw plc は TONiC 診断キットが該当の基準および規格に準拠していることを宣言します。  
EU 規格適合宣言書は、当社 Web サイト ([www.renishaw.jp/productcompliance](http://www.renishaw.jp/productcompliance)) でご確認ください。

# TONiC 診断キット

## ユーザーガイド

### 規格準拠

本製品は、FCC 規格の 15 章に準拠しています。本製品の運用にあたっては、下記の条件の対象となります。

(1) 本製品が、他の製品に対し有害な干渉を引き起こさないこと、そして (2) 本製品が、意図しない操作から引き起こされた場合も含み、いかなる干渉を受信しても受容できること。

本製品に対し、Renishaw plc や代理店が認可していない変更または改造を行うと、製品保証対象外となることがありますのでご注意ください。

本製品は、FCC 規格の 15 章に定義されたクラス A デジタル製品準拠のテストに、合格および認定されています。これらの規格は、工業目的の使用環境下における深刻な干渉に対し、十分な保護対策が取られていることを規定したものです。この機器は電波を生成、使用、放出することがあり、ユーザーガイドに従った取付けまたは使用を行わない場合、無線通信に深刻な干渉を引き起こすことがあります。本製品を有害な干渉を引き起こしやすい住宅地などで使用する場合は、各利用者の責任において対策を行う必要があります。

**注:** 本装置は、周辺装置にシールドケーブルを使用した状態でテストされています。規格に準拠するためには、装置にシールドケーブルを使用する必要があります。

### 関連情報

TONiC エンコーダシリーズの詳細については、TONiC システムのデータシートおよびインストレーションガイドを参照してください。これらの資料については、当社 Web サイト [www.renishaw.jp/tonicdownloads](http://www.renishaw.jp/tonicdownloads) からダウンロードしていただくか、当社までお問い合わせください。

### 包装

包装部材	材質	ISO 11469	リサイクルの可否
外箱	ボール紙	該当なし	リサイクル可
	ポリプロピレン	PP	リサイクル可
緩衝材	低密度ポリエチレンフォーム	LDPE	リサイクル可
	ボール紙	該当なし	リサイクル可
袋	高密度ポリエチレン	HDPE	リサイクル可
	金属化ポリエチレン	PE	リサイクル可

### REACH 規則

高懸念物質 (Substances of Very High Concern, SVHC) を含む製品に関する規則 (EC) No. 1907/2006 (「REACH」) の第 33(1) 項で要求される情報については、[www.renishaw.jp/REACH](http://www.renishaw.jp/REACH) を参照してください。

### WEEE のリサイクルについて



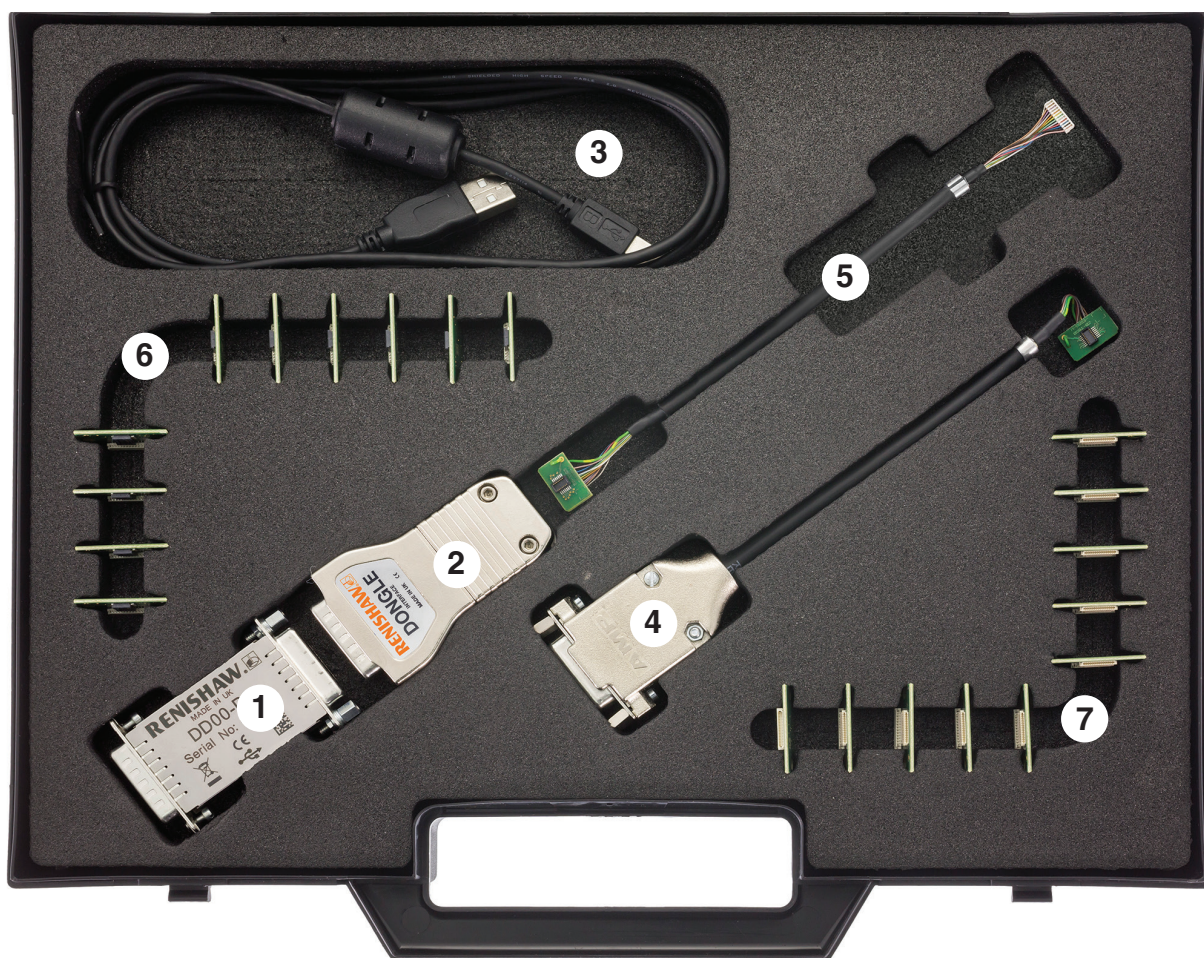
レニショー製品および/または付随文書にこのシンボルが使用されている場合は、一般の家庭ごみと一緒に当該製品を廃棄してはならないことを示します。本製品を電気・電子機器廃棄物 (WEEE) の指定回収場所に持ち込み、再利用またはリサイクルができるようにすることは、エンドユーザーの責任に委ねられます。本製品を正しく廃棄することにより、貴重な資源を有効活用し、環境に対する悪影響を防止できます。詳細については、最寄りの廃棄処分サービスまたはレニショーまでお問い合わせください。



## 1.4. ドングルキットの内容

▶ A-9411-0011:

品目	内容	数量
1	ドングル	1
2	ドングルインターフェース	1
3	USB ケーブル	1
4	D サブ 15 ピンコネクタ付き ATOM™ リードヘッド用インターフェースケーブル	1
5	TONiC/ATOM リードヘッド用インターフェースケーブル	1
6	インターボードコネクタ付き TONiC/ATOM リードヘッド用内部接続基板の予備	10
7	ATOM FPC タイプリードヘッド用内部接続基板の予備	10



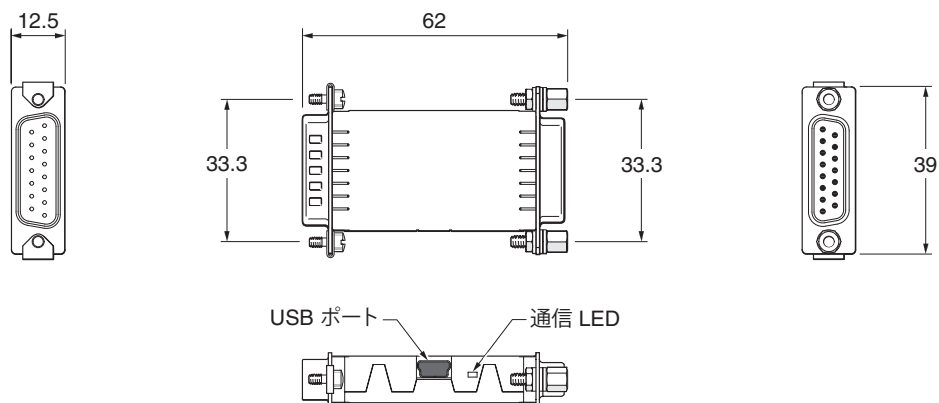
ドングルインターフェースおよびTi インターフェースは、複数回抜き差しできるように設計されていません。摩耗または損傷した場合は、内部接続基板の予備を使用して交換してください。

なお、基板の予備は、10 個単位で販売しています。

- ▶ 品目 6: A-9411-0016
- ▶ 品目 7: A-9411-0017

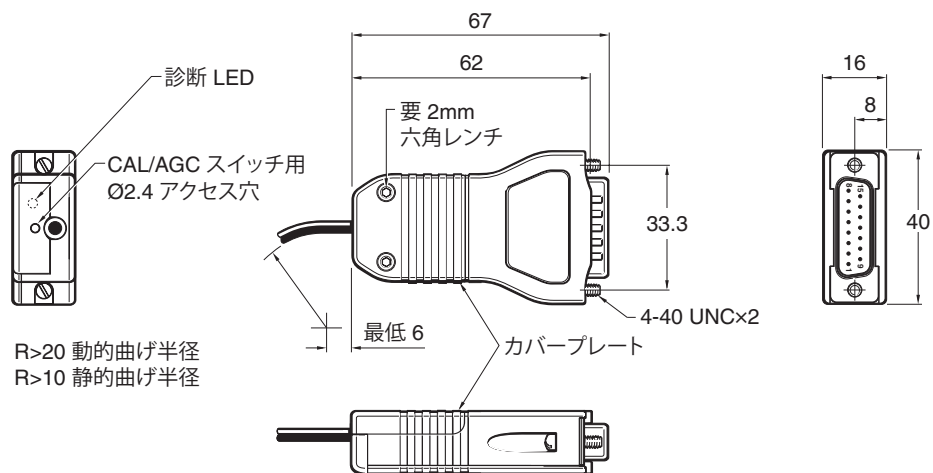
### 1.5. ドングルの寸法

寸法と公差 (単位 mm)



### 1.6. ドングルインターフェースの寸法

寸法と公差 (単位 mm)



### 1.7. 信号

機能	信号	ドングルインターフェース	ドングル		
		出力ピン (オス型 D サブ 15 ピン)	入力ピン (メス型 D サブ 15 ピン)	出力ピン (オス型 D サブ 15 ピン)	
電源	5V	7,8	7,8	7,8	
	0V	2,9	2,9	2,9	
インクリメンタル	A	+	14	14	14
		-	6	6	6
	B	+	13	13	13
		-	5	5	5
リファレンスマーク	Z	+	12	12	12
		-	4	4	4
リミット	P	11	11	11	
	Q	10	10	10	
アラーム	E	+	11	11	11
		-	3	3	3
外部セットアップ	X	1	1	-	
シールド	内部スクリーン	15	15	15	

## 2. ソフトウェアのインストール

TONiC ハードウェアのドライバおよびソフトウェアのインストール/アンインストールには、管理者権限が必要です。

TONiC ソフトウェアの新しいバージョンをインストールする前に、古いバージョンをすべてアンインストールするようにしてください (13ページの「6. ソフトウェアの修復/アンインストール」)。

- ▶ TONiC 診断ソフトウェアのインストーラを TONiC ダウンロードページ ([www.renishaw.jp/tonicdownloads](http://www.renishaw.jp/tonicdownloads)) からダウンロードします。
- ▶ 「renishaw.com から TONiC installer.exe を実行または保存しますか」というメッセージが表示されます。
- ▶ [Run] をクリックします。
- ▶ InstallShield Wizard が自動的に起動します。
- ▶ 画面の指示に従って操作します。インストールが自動的に始まります。  
注: Windows 8 の場合:  
[次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?] というメッセージが表示されます。  
[はい] をクリックしてインストールを続行します。
- ▶ ソフトウェアのインストール完了後、[Finish] をクリックしてウィンドウを閉じます。
- ▶ デスクトップにアイコンが生成されます。



## 3. TONiC 診断ソフトウェアの使用

TONiC 診断ソフトウェアは、PC と USB 経由で TONiC システムと接続し、セットアップの補助に使用できます。下記が表示されます。

- ▶ 信号強度
- ▶ リファレンスマークの位相
- ▶ リミット
- ▶ リードヘッドのピッチ

また、システムのキャリブレーションやオートゲインコントロール (AGC) の有効/無効の切替えも可能です。 dongle の電源は、接続機器から USB かインラインで供給されます。

### 3.1. システムの接続

下表を参考に、使用しているシステムに適切な接続方法を選択し、TONiC リードヘッドと dongle を接続します。

リードヘッド	インターフェース	セクション
TONiC	Ti0004~Ti4000	3.1.1.
TONiC	Ti0000 Ti10KD Ti20KD	3.1.2.

#### 3.1.1. TONiC と Ti デジタルインターフェース (Ti0004~Ti4000)

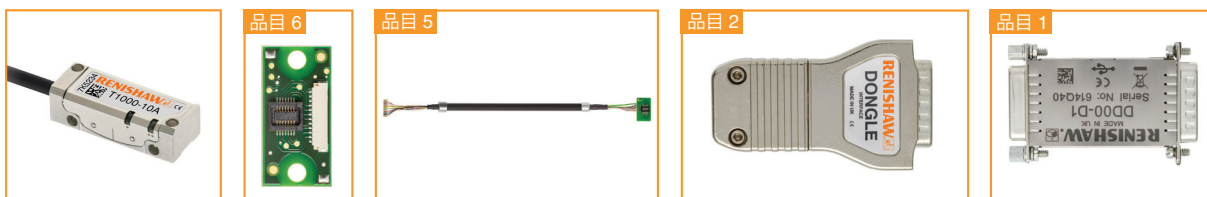
- ▶ 接続に必要な機器:
  - Dongle (品目 1)
  - USB ケーブル (品目 3)
- ▶ TONiC リードヘッドを Ti インターフェースに接続します。Ti インターフェースへのリードヘッドの接続の詳細については、関連する TONiC インストールガイドを参照してください (システム接続)。
- ▶ Ti インターフェースの出力を Dongle の入力に接続します。
- ▶ Dongle をインラインで使用する場合は、Dongle の出力を接続機器に接続します。
- ▶ 7ページの「3.2. ソフトウェアの起動」に進みます。



#### 3.1.2. TONiC と Ti デジタルインターフェース (Ti10KD または Ti20KD) または Ti アナログインターフェース (Ti0000)

注: Ti0000、Ti10KD および Ti20KD は Dongle に対応していません。Dongle インターフェースを介してシステムに接続する必要があります。

- ▶ 接続に必要な機器:
  - インターボードコネクタ付き TONiC/ATOM リードヘッド用内部接続基板の予備 (品目 6)
  - TONiC/ATOM リードヘッド用インターフェースケーブル (品目 5)
  - Dongle インターフェース (品目 2)
  - Dongle (品目 1)
  - USB ケーブル (品目 3)



- ▶ リードヘッドをインターフェースに接続しないでください。
- ▶ 内部接続基板の予備を JST コネクタまたはインターフェースケーブル (品目 5) に接続します。
- ▶ インターボードコネクタ付き TONiC リードヘッドの小型プリント基板を、インターボードコネクタ付き TONiC/ATOM リードヘッド用内部接続基板の予備 (品目 6) に接続します。コネクタの向きに注意してください。基板の同じ側からケーブルが伸びます。
- ▶ Dongle インターフェース (品目 2) のカバープレートを外して、小型プリント基板をインターフェースに接続します。Dongle インターフェースへのリードヘッドの接続の詳細については、関連する TONiC インストールガイドを参照してください (システム接続)。
- ▶ Dongle インターフェースの出力を Dongle (品目 1) の入力に接続します。
- ▶ 7ページの「3.2. ソフトウェアの起動」に進みます。

注: Dongle インターフェースおよび Ti インターフェースは、複数回抜き差しできるように設計されていません。摩耗または損傷した場合は、内部接続基板の予備を使用して交換してください。

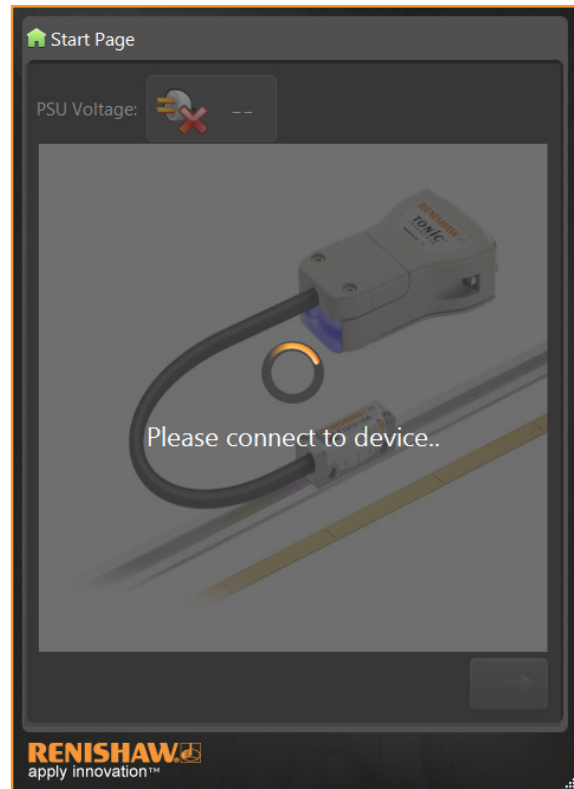


### 3.2. ソフトウェアの起動

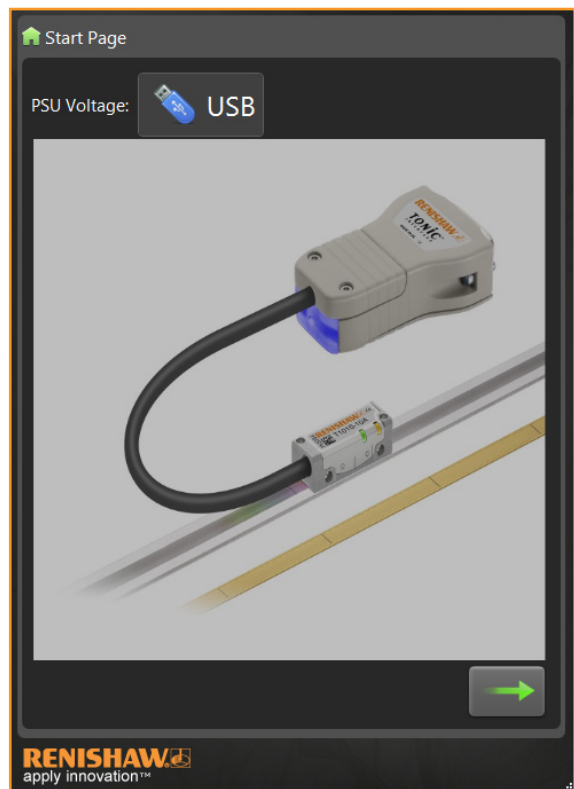
初回起動時は、ソフトウェアが起動するまで USB ポートにシステムを接続しないでください。

初回起動時、ハードウェアドライバが自動でインストールされます。詳細については、13ページの「5. ハードウェアドライバのインストール」を参照してください。

- ▶ デスクトップの [TONiC diagnostic] のアイコンをダブルクリックします。
- ▶ グレーアウトした [Start Page] 画面が開きます。画面にはオレンジの円と [Please connect to device] というメッセージが表示され、TONiC システムを接続する必要があることを示します。
- ▶ USB ケーブル (品目 3) で、 dongle を PC の USB ポートに接続します。  
TONiC リードヘッドを dongle に接続する方法の詳細については、6ページの「3.1. システムの接続」を参照してください。

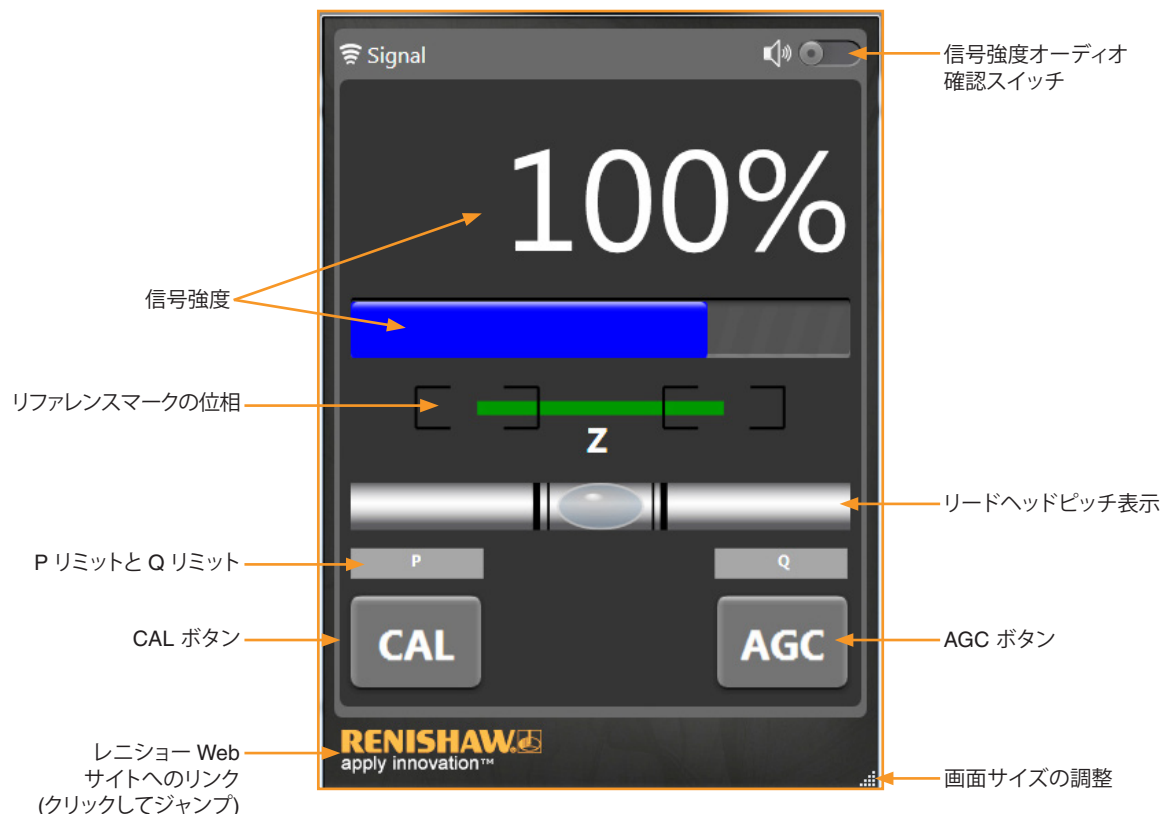


- ▶ [Start Page] 画面がアクティブになります。
  - [PSU Voltage] が、USB 接続の場合は [USB] に、インライン接続の場合は供給電圧を示します。
  - Dongle インターフェースまたは Ti インターフェースの LED がオレンジで高速点滅し、dongle の通信 LED が緑点灯します。リードヘッドの CAL LED がオレンジで高速点滅します。
- ▶ 緑の矢印をクリックしてソフトウェアの操作を開始します。
  - [Signal] 画面が表示されます (8ページの「3.3. ソフトウェアの使用方法」)。
  - Dongle インターフェースまたは Ti インターフェースの LED がオレンジで高速点滅したまま、dongle の通信 LED が緑点灯します。リードヘッドの CAL LED が点滅を停止します。



### 3.3. ソフトウェアの使用法

本セクションではソフトウェアの機能について説明します。システムの取付けやセットアップについては、関連する TONiC インストレーションガイドを参照しながら行ってください。1 組の TONiC システムに対して、本ソフトウェアを多重起動しないようにしてください。



#### 3.3.1. 信号強度

信号強度はパーセンテージと色付きのバーで表示されます。バーの色は信号強度に応じて変化します。

信号強度	色	内容
110% 超	紫	良好なセットアップ。追加調整は不要です
90%~110%	青	最適なセットアップです
70%~90%	緑	良好なセットアップ。追加調整は不要です
50%~70%	オレンジ	許容なセットアップ状態ですが、推奨レベル未満です
50% 未満	赤	不適切なセットアップ。信号強度が低すぎて、信頼できる動作が保証できません。セットアップを調整してください

信号強度のバーが点滅している場合は、システムにエラーが発生していることを示します。

信号強度は音でも確認できます。

- ▶ PC のオーディオを ON にしておきます。
- ▶ 右上コーナーにあるスライドスイッチをクリックして、音での確認を有効にします。音での確認ができるようになると、スイッチはオレンジになります。信号強度が大きくなると、音量も大きくなります。



**注:** TONiC ドングルを接続している、ドングルインターフェースまたは Ti インターフェースの診断用 LED がオレンジに点滅しますが、信号強度を示しているわけではありません。リードヘッドのセットアップ LED は正常に機能します。リードヘッド LED の機能詳細については、関連する TONiC インストレーションガイドを参照してください。

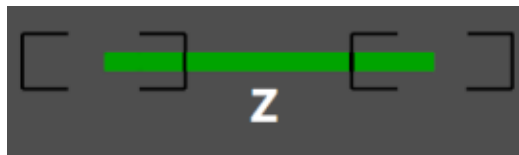
### 3.3.2. リファレンスマークの位相

リファレンスマークの位相が表示されます。

中央のバーは、リファレンスマークの位相に応じて、位置と色が変化します。リファレンスマークの位相が適切に調整されていると、使用するリファレンスマークをリードヘッドが越えるときに、両端を四角の中に入れた状態でバーが緑で点滅します。

適切に位相調整したリファレンスマークの例:

- ▶ 緑のバー
- ▶ バーの両端が四角の中



使用するリファレンスマークをリードヘッドが越えるときにバーがオレンジまたは赤で点滅する場合は、リファレンスマークの位相調整が行われていません。リファレンスマークの位相調整の詳細については、関連するインストレーションガイドを参照してください。

適切に位相調整していないリファレンスマークの例:

- ▶ 赤またはオレンジのバー
- ▶ バーの端が四角の外



### 3.3.3. ピッチインジケータ



リードヘッドのピッチが水準器で示されます。ピッチを適切な状態にするには、気泡が黒い太線の間に入るようにします。なお気泡は、リファレンスマーク通過時に太い線に向かって一時的に動きます。

**注:** リードヘッドのピッチ調整は、リファレンスマークの近くで行わないでください。

**注:** リードヘッドを出荷時設定に戻したら、ソフトウェアも再起動してください。電源の OFF→ON をしないと、ピッチインジケータが機能しません。出荷時設定への戻し方の詳細については、関連する TONiC インストレーションガイドを参照してください。

### 3.3.4. リミット



リードヘッドがリミットを通過すると、該当するリミットが緑点灯します。

**注:** オプション E、F、G または H で Ti デジタルインターフェース (Ti0004~Ti4000) を使用している場合は、P リミットがアラーム出力 (E+) に使用されます。そのため、アラーム時には P リミット側が緑点灯します。

### 3.3.5. CAL ボタン

#### CAL

システムのキャリブレーション前に、AGC が無効で、フルストロークで信号強度が適切になるようにしてください。システムの取付けおよびキャリブレーション手順の詳細については、関連する TONiC インストレーションガイドを参照してください。

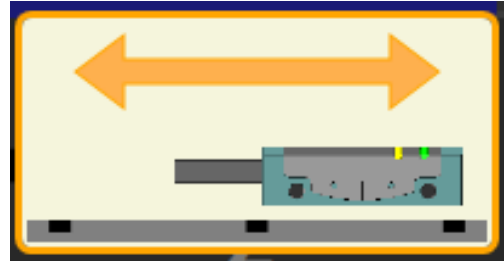
**注:** 信号強度は、キャリブレーション開始前に 70%以上にしておく必要があります。信号強度が低すぎてキャリブレーションを実行できない場合は、CAL ボタンがグレースアウトします。

#### キャリブレーションの手順:

- ▶ CAL ボタンをクリックしてキャリブレーションを開始します。
  - 画面がグレースアウトし、スケール上でリードヘッドを動かすイラストと矢印が 10 秒間表示されます。リードヘッドの CAL LED が低速点滅します。

**注:** 画面がグレースアウトしている間は、信号強度とリファレンスマークの位相状態が表示されなくなります。
- ▶ リードヘッドを、リファレンスマークを越えないよう、軸に沿って動かします。リードヘッドの CAL LED が高速点滅し始めます。
- ▶ リードヘッドを、使用するリファレンスマークを通過するよう前後に動かします。
- ▶ CAL ボタンがグレースアウトし、信号強度とリファレンスマークの位相が再度表示されます。システムのキャリブレーションが完了し、動作の準備が完了したことを示します。リードヘッドの CAL LED が点滅を停止します。

**注:** CAL ボタンをクリックするとキャリブレーションが始まり、必要な手順が示されます。キャリブレーションが完了したことや成功したことは示されません。キャリブレーション手順の詳細については、関連する TONiC インストレーションガイドを参照してください。

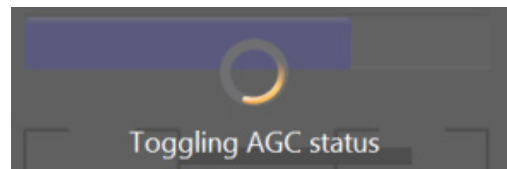


### 3.3.6. AGC ボタン

#### AGC

システムのキャリブレーション完了後、このボタンで、AGC の 有効/無効を切り替えられるようになります。

- ▶ AGC ボタンをクリックします。
  - 画面がグレースアウトし、オレンジの円と [Toggling AGC status] というメッセージが表示されます。



- ▶ 画面が通常に戻り、信号強度とリファレンスマークの位相が再度表示されます。
- ▶ AGC の設定切替えが完了しました。

**注:** AGC が有効か無効かは表示されません。AGC の設定状態を確認するには、リードヘッドの CAL LED を確認してください。詳細については、関連するインストレーションガイドを参照してください。

## 4. トラブルシューティング

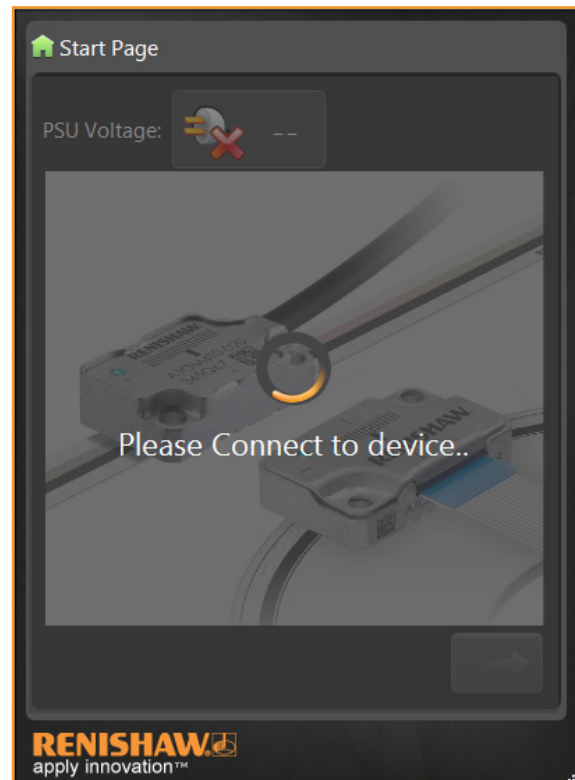
### 4.1. ドライバインストールの失敗

インストール中に、ソフトウェアがハードウェアドライバを確認できず、[Device driver software was not successfully installed] というメッセージが表示された場合は、ドライバを手動でインストールする必要があります (13ページの「5.2. ハードウェアドライバの手動インストール」)。

### 4.2. 通信エラー

ドングルまたは接続したインターフェースとの通信が切断された場合は、[Comm Error] という警告が 10 回表示されます。

- ▶ 画面がグレースアウトし、通信が再度確立するまで、オレンジの円と [Please connect to device] というメッセージが表示されます。



通信エラー中、ソフトウェアは TONiC ドングルと通信できていません。  
下記を実施し、必要に応じて対処してください。

- ▶ リードヘッドとドングルインターフェース間の接続方法が適切か確認します (6ページの「3.1. システムの接続」)。  
Ti0004~Ti4000 を使用していない場合は、ドングルをドングルインターフェースと一緒に使用する必要があります。
- ▶ ドングルとドングルインターフェース間およびドングルインターフェースとリードヘッド間の接続を確認します。
- ▶ ソフトウェアを終了し、ドングルから USB ケーブルを抜きます。その後、ソフトウェアを再度起動して、USB ケーブルを再接続します。ドングルインターフェース/Ti インターフェースの 信号強度 LED がオレンジで点滅し、USB 接続後には、ドングルの LED が緑点灯します。
- ▶ 上記を実施しても、ソフトウェアが TONiC システムを認識していない場合、ハードウェアドライバが適切にインストールされていないことが原因の可能性があります。ドライバの手動インストール方法については、13ページの「5.2. ハードウェアドライバの手動インストール」を参照してください。  
**注:** ハードウェアドライバは、USB ポートごとにインストールする必要があります。
- ▶ ソフトウェアが破損している場合は、ソフトウェアの修復とアンインストールについては、13ページの「6. ソフトウェアの修復/アンインストール」を参照してください。



#### 4.3. キャリブレーションの失敗

キャリブレーションに失敗した場合、ソフトウェア画面が正常になりません。キャリブレーションの状態は、TONiC リードヘッドの CAL LED で確認します。キャリブレーションに失敗した場合は、電源の OFF/ON 中にドングルインターフェースの CAL ボタンを長押しして、出荷時設定に戻します。キャリブレーションの手順と出荷時設定への戻し方の詳細については、関連する TONiC インストレーションガイドを参照してください。

#### 4.4. ピッチインジケータの不良

リードヘッドのピッチの確認時、リードヘッドがリファレンスマークを越えないようにします。ピッチインジケータの気泡が、リードヘッドのピッチを変えても動かない場合や中心からどちらかにずれたままの場合は、USB を抜き差しして電源を OFF→ON してください。

## 5. ハードウェアドライバのインストール

### 5.1. ハードウェアドライバの自動インストール

ソフトウェアの初回起動時、ハードウェアドライバが自動でインストールされます。

**ソフトウェアを初めて起動する前は、USB ポートにシステムを接続しないでください。ドライバが適切にインストールされない可能性があります。**

**注:** ハードウェアドライバは、ソフトウェアとの接続に使用する USB ポートごとに、インストールする必要があります。

- ▶ デスクトップの [TONiC diagnostic] のアイコンをクリックします。
- ▶ Device Driver Installation Wizard が自動的に起動します。
- ▶ 画面の指示に従って操作します。対象の USB ポートにドライバが自動的にインストールされます。

**注:** Windows 8 の場合:

[次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?] というメッセージが表示されます。  
[はい] をクリックしてドライバのインストールを続行します。

- ▶ [Finish] をクリックします。ソフトウェアの使用準備完了です。

### 5.2. ハードウェアドライバの手動インストール

ドライバが自動でインストールされなかった場合は、手動でインストールします。

- ▶ C: Program files (x86)/Renishaw/TONiC diagnostic を参照します。
- ▶ PC が 32bit 版か 64bit 版かに応じて、Drivers (x32) または Drivers (x64) を選択します。
- ▶ DPInst.exe をダブルクリックします。Device Driver Installation Wizard が開きます。
- ▶ 画面の指示に従って操作します。対象の USB ポートにドライバが自動的にインストールされます。

**注:** Windows 8 の場合:

[次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?] というメッセージが表示されます。  
[はい] をクリックしてドライバのインストールを続行します。

- ▶ [Finish] をクリックします。ソフトウェアの使用準備完了です。

## 6. ソフトウェアの修復/アンインストール

- ▶ アンインストールを試みる前に、TONiC ソフトウェアが実行されていないことを確認します。
- ▶ [コントロールパネル] → [プログラムと機能] を開きます。
- ▶ [TONiC diagnostic] を選択します。
- ▶ [アンインストール]、[変更]、[修復] を適宜選択します。
- ▶ InstallShield Wizard が自動的に起動します。
- ▶ 画面の指示に従って、ソフトウェアを必要に応じ削除または修復します。

レニショー株式会社

東京オフィス

〒160-0004

東京都新宿区四谷四丁目 29 番地 8

レニショービル

T 03-5366-5316

名古屋オフィス

〒456-0036

愛知県名古屋市熱田区熱田西町 1 番 21 号

レニショービル名古屋

T 052-211-8500

E [japan@renishaw.com](mailto:japan@renishaw.com)

[www.renishaw.jp](http://www.renishaw.jp)

**RENISHAW**   
apply innovation™

世界各国でのレニショーネットワークについては、  
[www.renishaw.jp/contact](http://www.renishaw.jp/contact) をご覧ください。

Renishaw plc. イングランドおよびウェールズにおいて登録 Company no: 1106260  
登録事務所: New Mills, Wotton-under-Edge, Gloucestershire, GL12 8JR, UK



M - 9589 - 9098 - 02

パーツ No.: M-9589-9098-02-A  
発行: 06.2021